質　問　書（認定・変更用）

この質問書は，提出された申請の審査のために答えていただくものであり，**重要な参考資料**となります。回答に当たっては，各質問について該当するものにチェック☑又は○印で囲み，その他記入部分については，できるだけ具体的に，かつ詳しく記載・説明してください。

なお，事実に反する記入をしたことが判明した場合には申請人に係る審査上不利益な扱いを受ける場合や罪に問われる場合がありますので，提出前に，記載内容に間違いがないことを確認し，ご自身で署名してください。

【記入に際しての説明】

※申請人（相手の方）とは，これから入国・在留のための審査を受ける外国人（我が国に滞在を希望する外国人）を指します。

※配偶者（あなた）とは，上記申請人と婚姻している日本人又は外国人を指します。

1　お互いの身分事項について記入して下さい。日本国籍の方につきましてはフリガナもお願いします。

	国籍・地域	氏　名　　男
申　請　人	フィリピン	Santos Mary Joy CARAS　女

配偶者	氏　名		フリガナ　タナカ　イチロウ 田中　一郎	国籍・地域	日本
	自宅	住　所	山梨県甲府市中央 123-456		
		電　話	自宅　なし　　携帯　090-1884-5538		
		同居者の有無	□無　☑有　（氏名　田中一　田中花子　）		
		☑自己所有　□借家　家賃＿＿＿円　＿＿＿4ＬＤＫ			
	職場	会社名	株式会社 ABC　　職務内容　営業		
		所在地	山梨県甲府市丸の内 222-222		
		電　話	055-○○○-○○○○	就職年月日	1998 年 4 月 1 日

2　結婚に至った経緯（いきさつ）についてお尋ねします。

（1）　初めて知り合った時期，場所や結婚までのいきさつを記入して下さい。

①　初めて会った時期：　2019　年　6　月　21　日

場所：　マニラウエストホテル内のレストラン

②　初めて会ってから（紹介により知り合われた方は，紹介されたいきさつから）結婚届を出されるまでのいきさつを，年月日を示しながら，できるだけ詳しく記載してください。

なお，行数が足りないときは，適宜の用紙を使用し記載していただいて結構です。また，説明に関連する写真・手紙や国際電話の利用などを証明するものを添付されても結構です。

別紙参照

（2）紹介者の有無などについて

☑無

□有（結婚相談所による紹介の場合は，氏名欄に会社名を記載して下さい。）

紹介者：国　　籍：

氏　　名：　　（男・女）

生年月日：　　年　　月　　日

住　　所：

電話番号：

外国人の方の場合は在留カード番号

紹介された年月日，場所及び方法

年 月 日：　　年　　月　　日

場　　所：

方　　法：□写真　□電話　□対面　□E－mail

□その他（　　）

紹介者と申請人（相手の方）との関係（詳しく記載して下さい）：

紹介者と配偶者（あなた）との関係（詳しく記載して下さい）：

＊紹介者との関係は，単に友人・知人と記載するのではなく，どのような関係か詳しく記載してください。

3　夫婦間の会話で使われている言語についてお尋ねします。

（1）日常，ご夫婦の会話に使われている言葉（例えば，中国語，日本語等）は何ですか。

日本語、英語

（2）お互いの母（国）語は何ですか。

①　申請人（お相手の方）　タガログ、英語　語

②　配偶者（あなた）　日本　語

（3）申請人（お相手の方）は，配偶者（あなた）の母国語をどの程度理解できますか。

□難しい＝通訳が必要　　□筆談／あいさつ程度

☑日常会話程度は可能　　□会話に支障なし

（4）配偶者（あなた）は，申請人（お相手の方）の母国語をどの程度理解できますか。

☑難しい＝通訳が必要　　□筆談／あいさつ程度

□日常会話程度は可能　　□会話に支障なし

（5）申請人（お相手の方）が日本語を理解できる場合は，いつ，どのように学んだのか，具体的に記載して下さい。

大学で日本語を専攻しており、現地の日本語学校「さくら日本語学校」にも２年間通っていました。

（6）お互いの言葉が通じない場合，どのような方法で，意思の疎通を図っていますか。

【方法】：携帯の翻訳アプリ、若しくは翻訳機のポケトークを使用しています。

【通訳者がいた（いる）場合】

① 通訳者の氏名：

② 通訳者の国籍：

③ 通訳者の住所：

4　日本国内で結婚された方は，結婚届出時の証人２名を記入して下さい。

（1）氏名：田中　一　　(男)・女)

住所：山梨県甲府市中央 123-456

電話：080-1234-5678

（2）氏名：田中　花子　　(男)・女)

住所：同上

電話：080-8910-1234

5　結婚式（披露宴）を行った方は，その年月日と場所等を記入してください。

年月日：　　年　　月　　日

場　所：

出席者：申請人側　　父　母　兄　弟　姉　妹　子

配偶者側　　父　母　兄　弟　姉　妹　子

双方の出席者　計　　人

6　結婚歴についてお尋ねします。

申請人（お相手の方）：☑初婚

□再婚（　　回目）

前回の結婚は　　年　　月　　日～　　年　　月　　日

（□離婚　□死別）

配偶者（あなた）：☑初婚

□再婚（　　回目）

前回の結婚は　　年　　月　　日～　　年　　月　　日

（□離婚　□死別）

7　申請人（お相手の方）がこれまでに来日されているときは，その回数と時期を記入して下さい。

（1）回数　1　回

（2）時期　　来日目的（観光・仕事等）

①　2019　年　12　月　26　日～　2020　年　1　月　5　日（結婚手続き・観光等）

②　　年　　月　　日～　　年　　月　　日（　　）

③　　年　　月　　日～　　年　　月　　日（　　）

④　　年　　月　　日～　　年　　月　　日（　　）

⑤　　年　　月　　日～　　年　　月　　日（　　）

＊多数の場合は直近の渡航歴を記載願います。

8　配偶者（あなた）がこれまでに申請人の母国に行かれているときは，その回数と時期を記入してください。

（1）知り合ってから結婚までの間（　1　回）

①　2019　年　7　月　4　日　～　2019　年　8　月　4　日

②　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

③　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

④　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

⑤　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

＊　多数の場合は直近の渡航歴を記載願います。

（2）結婚後（　0　回）

①　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

②　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

③　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

④　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

⑤　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

＊　多数の場合は直近の渡航歴を記載願います。

9　申請人は日本から退去強制されたことがありますか（出国命令も含みます。）。

☑無

☐有（　　回）

10　9で「退去強制されたことがある」と記入された方にお尋ねします。

（1）違反の内容

☐不法残留（オーバーステイ）

☐不法入国（密入国・偽造パスポート使用など）

☐その他　（　　）

（2）退去強制などにより出国した年月日（直近のもの）と空港名

年月日：　　年　　月　　日　　空港から

（3）当時使用していたパスポートの国籍，氏名及び生年月日は，今回の申請における国籍，氏名及び生年月日と同じですか。

☐同じ

☐別の氏名等　　国　　籍：

氏　　名：

生年月日：　　年　　月　　日

（4）退去強制されるまでの間に夫婦で同居した事実がある方は，その期間と住所を記入して下さい。

期間：＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日 ～ ＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

住所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

11　申請人（お相手の方）と配偶者（あなた）の親族について記入して下さい。

※日本に居住している方の電話番号は可能な限り記入して下さい。父母がお亡くなりになっている場合には，「住所欄」に「死亡」と記載して下さい。お子さんについては，（２）の表に記載して下さい。お子さんがいない場合は，「なし」と記載して下さい。

（1）**父・母・兄弟・姉妹**について記載して下さい。

	続柄	氏　名	年齢	住　所	電話番号
【記載例】	父	入管太郎	６２	東京都千代田区×× 1-2-301	03-▽△-××××
夫の親族	父	田中　一	78	山梨県甲府市中央 123-456	080-1234-5678
	母	田中　花子	75	同上	080-8910-1234
	弟	田中　次郎	45	東京都港区南青山 111-222 青山マンション 303	090-1111-1111
【記載例】	父	Nyukan James V.	６２	New York, U.S.A（都市名まで）	××××-12-○○-345
妻の親族	父	Santos DOMINADOR DELA PINA	59	OCCIDENTAL MINDORO, PHILIPPINES	123456789
	母			死亡	

（2）**お子さん**について記載して下さい。

続柄	氏　名	生年月日	住　所
【記載例】			
夫の長男	入管三郎	1975.11.19	埼玉県さいたま市×× 9-8-7
妻の長女	Nyukan Mary C	1999.12.15	New York, U.S.A（都市名まで）
	なし		

12　親族で今回のご結婚を知っている方はどなたですか。

（該当するところを○で囲んで下さい。）

夫側：　(父)　(母)　兄　(弟)　姉　妹　子

妻側：　(父)　母　兄　弟　姉　妹　子

以上の記載内容に誤りはありません。

令和
~~平成~~　　年　　月　　日

署　　名（配偶者）：

（注）事実に反する記入をしたことが判明した場合には申請人に係る審査上不利益な扱いを受ける場合や罪に問われる場合がありますので、提出前に、記載内容に間違いがないことを確認し、ご自身で署名してください。